

アジャイル開発をトータルサポート

Agile Development Consulting Service

アジャイル開発コンサルティングサービス

日立の専門技術者によるアジャイル開発の導入教育や実践のコーチング、アジャイル開発の導入に伴う社内規約整備・標準化のコンサルティング、セミオーダーメイドでプロジェクトルームと開発環境を提供など、アジャイル開発の導入から定着までをトータルに支援します。

3つのアプローチでアジャイル開発を支援します。

Coaching コーチングサービス

導入教育や実践のコーチングなど導入から定着まで日立の専門技術者が支援します。

Methodology Consulting メソドロジーコンサルティングサービス

アジャイル開発の導入に向けた社内規約の整備や標準化を支援します。

Co-creation Site 協創空間提供サービス

アジャイル開発用のプロジェクトルームと開発環境を提供します。



社内規約整備の支援や技術支援で アジャイル開発導入から定着までをトータルサポート

●サービスのメリット



アジャイル開発プロジェクトを早期に立ち上げることができます。

プロジェクトルームの設営やコーチによる立ち上げのアドバイスなどにより、アジャイル開発プロジェクトを早期に立ち上げることができます。



本格的なアジャイル開発を実践できるようになります。

「認定スクラムマスター(CSM)*」資格保持者をはじめとする日立の経験豊富な技術者が、プロジェクトに参画して開発や進捗をサポートすることで、アジャイル開発を実践できるようになります。



自組織にアジャイル開発を導入できます。

アジャイル開発の技術者を育てるだけでなく、従来のウォーターフォール開発が前提となっている社内規約をアジャイル開発向けに見直すことで、組織としてアジャイル開発を進めやすくなります。

*認定スクラムマスター(CSM):スクラム関連の認定資格や研修プログラムを提供する国際組織Scrum Allianceが認定している資格。CSMはCertified ScrumMasterの略。

サービスの特長

それぞれのサービスを単独でもご利用できます。

●コーチングサービス

「認定スクラムマスター(CSM)」資格保持者をはじめとする日立の経験豊富な技術者が、お客さまのアジャイル開発導入および定着を支援します。アジャイル開発の実践に必要な知識を短期間で習得できる導入教育や、プロジェクト立ち上げ時のルール、開発中の進行方法などについて、チームに最適なアドバイスをを行います。

●メソドロジーコンサルティングサービス

日立の「HIPACE*(アジャイル開発版)」に集約されるアジャイル開発のノウハウや、業種横断的に提供してきたアジャイル開発導入のコンサルティング経験をもとに、社内規約の整備や標準化に向けた取り組みを支援します。

*HIPACE(ハイペース)：システムを効率よく開発し、高品質なITサービスを提供するために体系化された日立のシステム開発方法論。1979年から各種システム開発に適用し、現在まで内容の改変・拡張を重ねている。「HIPACE(アジャイル開発版)」は、中でもアジャイル開発に特化して整備した開発方法論。

●協創空間提供サービス

アジャイル開発を行うために必要となるプロジェクトルーム*と開発環境を提供します。

- プロジェクトルームの確保や各種設備の調達、アジャイル開発に必要な開発環境を、最短1週間で提供可能
- 日立オープンラボ横浜(横浜市戸塚区)のほか、大手町、日本橋、新宿など都内60カ所以上から選択可能
- アジャイル開発終了後に開発環境をお客さまの拠点に持ち帰り、開発を継続することも可能

*プロジェクトルームのみのご利用は、日立のSEが含まれるプロジェクトに限ります。

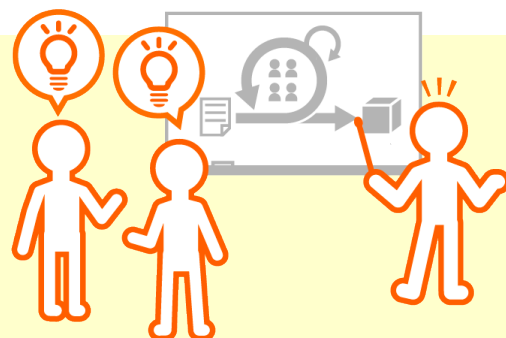
活用イメージ

アジャイル開発の導入過程におけるさまざまなシーンで活用できます。

◆アジャイル開発の進め方がわからない。

コーチングサービスを活用

プロジェクトに日立の専門技術者がコーチとして入り、アジャイル開発の基本をお伝えするとともに、アジャイル開発の進め方をコーチングします。プロジェクトを通じて、お客さま自身でアジャイル開発を実践できるようになります。



◆自組織にアジャイル開発を導入したい。

メソドロジーコンサルティングサービスを活用

企業としてアジャイル開発を導入するには、単純に開発手法を変えるだけでなく、既存の社内制度や規約、体制、開発環境なども含め、アジャイル開発のやり方に対応させていく必要があります。アジャイル開発の導入を検討したいが、何から始めてよいかわからないというお客さまに対し、アジャイル開発導入の目的と課題の明確化、具体的な方針と対策案の策定、その結果を踏まえた社内ルール・開発環境の整備、実案件での試行までを支援します。



・CSM、Certified ScrumMasterは、Scrum Alliance, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

●サービスの仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

お問い合わせは下記へ

■日立エンタープライズ アプリケーションサービス情報サイト
<https://www.hitachi.co.jp/appsvdiv/>

